

## マリンバの音色を披露

打楽器奏者の宮本<sup>やすこ</sup>あ子さんと中路<sup>ともえ</sup>友恵さんが3月1日、2日、福島小学校と養源小学校、鷹島小学校の3校で演奏会を行いました。

3日に文化会館で開催される「ファミリーコンサート」に出演する2人が、子どもたちに音楽に親しむきっかけを作ってもらおうと行ったものです。

演奏会では、マリンバをはじめボンゴ、カウベルなどの打楽器の演奏を披露。スプーンで机をたたいてリズムを奏でたり、子どもと一緒に楽器を演奏したりしました。また、子どもたちが描いた動物の絵を使い、御厨町在住の加椎<sup>としろう</sup>敏郎さんの朗読にあわせて「動物の謝肉祭り」を披露し、音楽の楽しさをアピールしました。

3日の文化会館での公演では、マリンバの優しい音色で、訪れた約160人の観客を魅了しました。



## いいもの選びで商品開発

平戸・松浦地区観光人材育成プロジェクトの目玉用品・新みやげ品開発人材育成講座特別編が2月26日、海のふるさと館漁村体験学習施設で行われました。

このプロジェクトは、地域産業の再生による雇用の創出を目的に平戸・松浦地区観光人材育成協議会が行っているもので、平成18年度から4分野で各講座を開催しています。

この日は、(有)良品工房の代表<sup>ほくたのりこ</sup>白田典子氏が「消費者視点の“いいもの”選び」と題して講演。モニターが購入したいと思う商品のみを“いいもの”として認定し、大手百貨店などで流通させる「いいものプロジェクト」などについて話し、参加した約50人は興味深く聞き入っていました。



## アメリカとスペインの味を堪能

第8回世界のクッキング講座(松浦市国際親善協会主催)が3月11日、きらきら21で行われました。

さまざまな国の料理を通して、それぞれの国の文化に触れることを目的に毎年開催しています。

この日は、講師として市のALTのウォルター・スミスさんと、平戸市在住の丹澤マリナさんを招き、アメリカとスペインの家庭料理3品に挑戦。講師の指導のもと調理した後、参加者15人で世界の味をおいしく味わいました。

# まちの話題



## パレードで火災予防をPR

防火パレードが2月28日と3月1日に市内全域で行われ、消防団員が火災予防を呼びかけました。

3月1日は旧松浦市の地域の保育所・幼稚園などで風船を配りながら、火災予防をPR。調川保育所では、3~5歳の園児約50人が<sup>はっぴ</sup>法被姿で「ぼくたちわたしたちは、絶対火遊びはしません!」と声をそろえて元気よく約束しました。





## おてや 落合の洞窟で彼岸行事

志佐町赤木地区にある落合の洞窟で3月21日、無病息災を願う彼岸行事「おこぼ様」が行われました。

洞くつは高さ約2㍍、幅30㍍、奥行き10㍍ほど。入り口には弘法大師が祭っており、奥には40体以上の地蔵が並んでいます。「おこぼ様」は「弘法様」がなまったものといわれ、毎年、同地区の彼岸行事として受け継がれています

この日は、ろうそくの明かりに照らされた洞くつに参拝者が訪れ、無病息災を祈願していました。



## 若宮神社の完成を祝って 平戸神楽を奉納

若宮神社（鈴木薫宮司）の再建を祝って「しゅん工奉祝祭」が3月12日、同神社で行われ、平戸神楽が奉納されました。

氏子は旧横辺田村（現在の柚木川内・田ノ平・横辺田・稗木場・長野・笛吹地区）の236戸で、元の神社は老朽化のため取り壊され、再建されるまでの46年間、ご神体は笛吹神社に合祀していました。一昨年、旧神社近くに場所が確保でき、昨年再建工事に着手。昨年末に本殿が完成したものです。

この日は、松浦・平戸などの13人の宮司たちが、

平戸神楽10番を披露。神楽は約2時間半に渡り披露され、神相撲や二剣の舞などの迫力ある舞では、約130人の氏子たちから拍手や歓声が上がっていました。



## 新型車両の出発を祝う

松浦鉄道が導入した新型車両の出発式が3月18日、松浦駅で行われました。

昭和63年4月の開業時に導入した車両の老朽化が進んだため、4両の車両を更新したものです。

式では、松浦龍王太鼓の演奏があり、松浦鉄道の井上弘秀<sup>ひろひで</sup>営業部長が「更新を機に安定した経営を目指し、社員一丸となって鉄道事業に取り組んでいきます」とあいさつ。乗客を代表して白石弘子<sup>ひろこ</sup>さん（志・白浜、54）が運転士に花束を贈呈し、出発の合図で新型車両の出発を祝いました。

白石さんは「買い物や通勤に利用しています。これからも地域に密着した鉄道として走り続けてほしいです」と話していました。



## 「交通ルールを守ります」

今福小学校の4年生から6年生までの児童で組織する「今福交通少年団」の入退団式が2月28日、同小体育館で行われました。

同少年団は、交通安全の呼び掛けや朝のあいさつ運動などを行っています。

式では、団旗の引き継ぎを行った後、退団する6年生46人を代表して高橋佳与<sup>かよ</sup>さんが「交通安全の大切さなどの学んだことを中学生になっても生かしたいです」とあいさつ。また、入団する3年生23人を代表して白尾有希恵<sup>あきえ</sup>さんが「交通ルールを守って交通安全に努めます」とあいさつしました。最後に、団員全員で誓いの言葉を読み上げ、交通安全への誓いを新たにしました。